



# 千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.7.4 No. 3245

## 支部破壊粉碎！ JR総連解体！

# 土岐区長の横暴も許さない



土岐区長による支部破壊をはねかえし  
新体制を確立した第13回支部大会

6/28

# 千葉運転区支部 第13回臨時大会 闘争方針と体制を確立

千葉運転区支部は、この間土岐区長による不当・不法な支部破壊と対決し、それに負けず一致団結しジリジリと前進してきた。

は、動労千葉の全組合員はもとより、他労組の組合員のなかにもひろがりをもせている。こうした状況の中、六月二十八日、第十三回支部臨時大会を開催し、闘争方針と支部の新執行体制を確立し、新たな反撃に入っている。

二八日、定刻の十四時には、勤務外全員が会場の新町公民館をうずめ、会場はぎっしりと詰まる中で、岩瀬孝一さんの開会と司会で大会ははじまる。議長に田中浩克さんを選出、支部を代表して押垂さんが、「繁沢支部長にたいする不当配転攻撃をはね返し、本日、臨時大会を圧倒的に成功をかちとることができました。

『十二・五スト』から『三・一八スト』を動労千葉の先頭で闘いぬいてきた。そのために当局は必死で支部破壊に乗り出しており、土岐区長の常識を踏みはずした敵対をこれ以上許すことはできない。体制を整え、これからも支部を守り、発展させるためにがんばろうと力強く挨拶され、全参加者も拍手で応えた。

役員が紹介された。千葉転支部は、清算事業団闘争の永続的發展をかちとり、十二名の仲間たちの解雇撤回の新たな闘いに決起する。不当処分を許さず土岐区長による支部破壊をはねのけ、「JR体制」打倒にむけて、たたかいぬく決意である。

### 選出された新役員

支部長	押垂 正彦	運転士
副支部長	椿 裕明	"
書記長	大野 茂	"
執行委員	久保庭幸平	"
"	今井 武幸	"
"	五十嵐和夫	"
"	影山 和広	"
"	仁藤 久秋	"
"	山口 世修	"
"	岩瀬 孝一	"
"	吉田 英樹	"
"	中村 栄一	"
青年部長	藤平 充弘	"
特別執行委員	永田 雅章	"

### 地労委・中労委・公判に結集を

- ※「組合掲示板等便宜供与差別事件」第一回調査 七月 四日(水) 十六時、千葉地労委
- ※「三・一八スト支配介入事件」第一回調査 七月 六日(金) 十時、千葉地労委
- ※「宿舎明け渡し請求」第三回公判 七月 九日(月) 十時、千葉地裁
- ※「清算事業団組合員不採用事件」第一回調査 七月十二日(木) 十六時、中央労働委